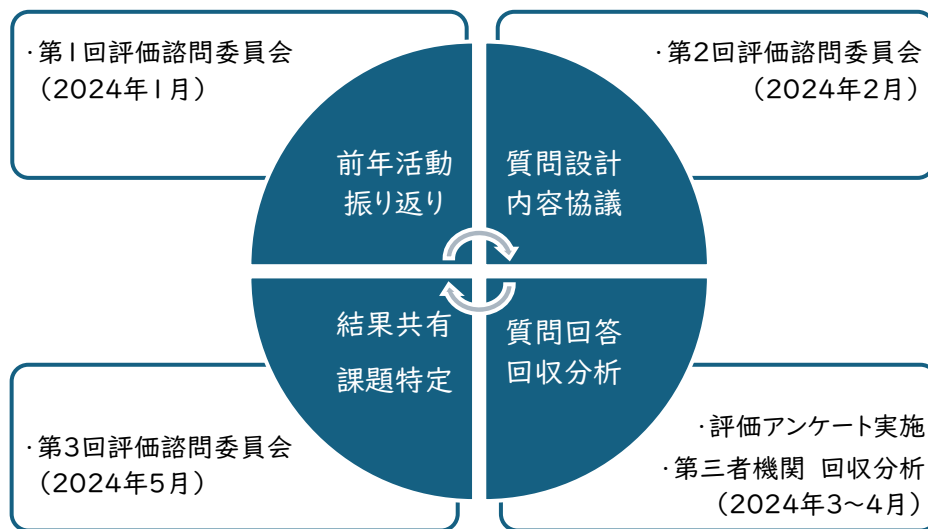


取締役会の実効性評価結果の概要及び2023年度評価結果

2024年6月20日現在

当社はコーポレートガバナンスの強化を目的として、毎年3月に取締役及び監査役による『取締役会の実効性評価アンケート』を実施し、その結果から課題を選定、解決への施策を実施することで取締役会の実効性強化を推進しております。

1. 取締役会の実効性評価プロセス



2. 取締役会への答申（提言）

上記1の通り第三者機関による回収分析を行い、過去三カ年との比較、社内役員と社外役員の回答結果の比較、各項目ごとの自由コメント内容など、課題の抽出や特定について、形骸化しないよう実効性評価プロセスを推進しております。

第3回評価諮問委員会において課題の設定を協議し、その内容を毎年6月度定時取締役会へ答申致しました。

3. 取締役会の実効性評価諮問委員会 構成メンバー

役割	役位・職位	氏名
委員長	独立社外取締役	鳥飼 重和
委員	独立社外取締役	牧野 直子
委員	独立社外監査役	岡本 忍
委員	社外監査役	竹島 智春
委員	管理本部長	菅波 俊一

4. アンケート概要

対象者	取締役・監査役 計14名（社外役員含む）
評価項目 20問 + 自由意見	第1章 取締役会の役割・機能 第2章 取締役会の規模・構成 第3章 取締役会の運営 第4章 監査機関との連携 第5章 経営陣とのコミュニケーション 第6章 株主・投資家とのコミュニケーション
回答方式	無記名形式 3（満足）～1（不満）までの点数評価及び自由意見記載
評価方法	第三者機関による内容分析 取締役会への答申（提言）及び施策の進捗確認

5. アンケート結果による課題の設定

取締役会 課題	重要課題 への対応	●後継者育成計画の策定
		●取締役報酬制度の説明不足
		●独立社外役員や女性役員の割合
	重要事項 の共有	●HDと事業会社の関係性及び機能
●長期戦略についての議論		
事務局 課題	運営面の 改善	●議案の事前説明・事前配布
		●事業会社の課題や戦略の共有
		●従業員への理解促進（満足度向上）
		●取締役、監査役へのトレーニング

6. 取締役会への答申内容

■重要課題に対する推進体制の構築	
(1)	後継者育成計画の策定
(2)	取締役報酬制度の改訂及び制度説明
(3)	独立社外役員・女性役員の割合についての検討
■重要事項を適切に共有する体制の構築	
(1)	ホールディングスと事業会社の関係性及び機能の検討
(2)	長期的視点にたった戦略議論と情報共有

当社取締役会は上記課題に取り組むと同時に、このように評価諮問委員会の機能発揮と取締役会との連携を通じて、コーポレートガバナンスの継続的強化に努めてまいります。

以上